

# 株式会社トラストロジコム（千葉県事業承継・引継ぎ支援センター）

## 第三者承継

### 事業引継ぎ概要

引継ぎ対象：運送業  
譲渡者：株式会社トラストロジコム 従業員数 11名  
譲受者：株式会社 K-LINE（運送業） 従業員数 92名  
譲渡方法：株式譲渡  
引継ぎ期間：令和4年7月～令和4年10月（株式譲渡契約書調印）約3か月  
支援方法：登録民間支援機関を活用した二次対応



右から2番目 譲渡者の代表取締役森氏  
左から2番目 譲受者の代表取締役小菅氏  
両脇 譲受者役員

### 事業引継ぎまでの経緯

- ・(株)トラストロジコムは鎌ヶ谷市を拠点する運送事業者。大手宅配便業者から受託し千葉県北西部、東京都、神奈川県を営業エリアに持つ。経営者の森氏は高齢になったことで事業承継の概要を聞くため、約3年前、当センターHPにて相談業務を無料でやっていることを知り、今後の事業承継の方向性について検討を開始した。
- ・事業承継については、しばらく親族内、従業員、第三者譲渡のいずれかにするか模索、検討していた。その後、第三者譲渡方針とし、当センターは希望条件が合致する譲受希望者を探索し数社、紹介するも進展には至らなかった。
- ・より広く探索するため、令和4年5月に登録民間支援機関を紹介しアドバイザー契約を締結、複数の譲受希望者と交渉するも詳細の条件が合わず見送りが続く中、同年7月、譲受者からプラットフォームを介して同機関へ照会があり、運送業の譲受者(株)K-LINEを紹介された。
- ・譲受者は、M&Aによる事業拡大の経営方針の基、東北から関西エリアの複数の運送業者をM&Aにより譲受け事業拡大を図ってきた。本件は、経営戦略と合致し、大手荷主、営業エリア、運行経路に共通の部分があることやグループとしてドライバーの最適配置、燃料代、管理コスト削減等のシナジー効果も見込めることからスピーディに基本合意、デューデリジェンスへと進み、令和4年10月には株式譲渡契約の締結に至った。
- ・譲渡側は事業の存続、従業員の継続雇用・取引先の維持ができ、譲受側にとっても経営戦略に合致した事業エリアの拡大、売上シナジー及びコストシナジー効果が見込める有意義なM & Aが成立した。

### 事業承継・引継ぎ支援センターでの対応内容

- ・譲渡希望者としてDB登録。譲受希望者とのマッチング支援。
- ・千葉県事業承継支援助成金の紹介。株式譲渡契約調印式立ち合い。